



6年生少年赤十字課の課長さんをお迎えして

現在、愛知県青少年赤十字の内田幹也課長様は、県内外の震災被災地に支援隊員を派遣し、自らも支援活動されています。本校では、6年間(平成25年度から30年度)、防災学習に取り組んできました。今年度も6年生中心となり「防災学習」に取り組み始めました。授業では、自然災害にはどんな災害があるのか。近い将来、南海トラフ大地震が心配されること。地震に限らず、日本では自然災害の危険から逃れることができないこと。また、その予知については難しいこと。また、災害の知らせを受けて何をしたらよいかなど、いろいろなことを教えていただきました。その中でも特に、内田課長さんが、子供たちに強く訴えていたことは、「自分の判断で自分の命を守ること、そして、守った命で他の人を助ける存在に成長してほしい。」ということ。人を助けるためには、自分が生きなければならないことを言われました。



防災ゲーム:「いえまでもすぐろく」をする

おたんじょう日 おめでとう



5月13日に今月の誕生日会を開催しました。今月は4名です。校長室で初めて誕生日会に参加した子もいました。勉強や運動や習い事などががんばりたいことや目標などを発表しました。

みんなとても元気に話をして小学校はとても楽しいと言っていました。



運動会まであと1週間!

5月25日(土)は運動会です。そのために、子供たちは演技や競技の練習を一生懸命に行っています。学校も、健康や安全に配慮しながら運動会を通して子供たちが心身ともに成長できるように願いながら支援しています。

運動会に際して、多くの方々のご協力いただいています。保護者の皆様には「学校環境美化活動」で、常東寿会の方々には「寿会奉仕活動」で、運動場と周辺の除草活動に汗を流してくださいました。本当にありがとうございました。

私もささやかながら毎年PTAバザーにご協力をさせていただいています。

今年は、①ミニ盆栽(もみじ)、②手作りカップ寒天ゼリー、③竹炭、④アロエなどを予定しています。多くの皆さんが子供たちのためにご協力くださると幸いです。



手作り盆栽

竹ってすごいね

5月13日、NPO法人「岡崎自然環境を考える会」理事長の石原明夫様が「竹の活用」についてご講演くださいました。これまで、「めだか池の竹の囲い」作りや、竹や竹炭、竹酢、竹塩などをご提供くださいました。今回のご講演は、竹の特長や竹酢や竹炭、竹塩の效能について、短い時間の中でご説明していただきました。

竹炭は今回PTAバザーでも販売しますが、素晴らしい效能があるそうです。

- ①脱臭、吸湿、浄化効果があるので、冷蔵庫、トイレ、ゴミ箱の中、下駄箱等に入れる。
- ②遠赤外線を放出し、マイナスイオンを作り出す働きがあり、まくらや寝具に最適。
- ③水道水のカルキ臭や、不純物などをきれいに吸着しまろやかなミネラル水になる。

東海愛知新聞

2019年(令和元年)5月14日(火曜日)

竹の効果を学ぶ

竹について学ぶ児童 - 岡崎市常磐東小学校で



岡崎市常磐東小学校(会)をゲストに招いたで十三日、「おかさぎ 自然観察教室が開かれた。全校児童四十六人の自然環境を考える

岡崎常磐東小 全校集会で自然観察教室

が竹の特徴や竹酢、竹炭の效能を学んだ。月一度開かれていた全校集会の一環。竹で作ったメダカ池の囲いや林業体験などで同校に協力している同会が講演するのは今年で四回目。

この日は、代表の石原明夫さんと会員が来校した。石原さんは節・年輪の有無による竹と木の違いをはじめ、最大で八倍伸びるといふ竹の根の長さ、世界で千二百種類あるうち、市内で見ることが出来る破竹や孟宗竹、真竹、篠竹、女竹を説明。竹から作られる竹炭と竹酢の防湿や防虫、防臭などの効果も紹介した。また、同会から提供された竹を使って近藤嗣郎校長がメッセージを添えて手作りしたLED照明のランタンが、誕生日が五月の児童四人にプレゼントされた。



発行所 東海愛知新聞社
〒444-0852 岡崎市南門大字町12-8
電話 0564-51-1015
FAX 0564-51-1018
E-mail toka-a@m2.catvnews.ne.jp
http://home1.catvnews.co.jp/okaai/

